

輸出に取り組む事業者

株式会社浪花昆布 (兵庫県神戸市東灘区)

(主な輸出品目)

昆布製品

(主な輸出先)

フランス
アメリカ
イギリス

株式会社浪花昆布の特徴

- ・昭和35年創業
- ・北海道産天然真昆布をメインに使用した昆布製品の製造、卸売、直営店（六甲本店・御影店）などで販売



▲山椒のりピリ香（海苔佃煮）。
海苔と山椒は兵庫県産。



▲お茶漬塩昆布

▶ロイヤルウインザーカップ2025で
VIPの方々に試食を提供(イギリス)。
左下はいちごと昆布のデザート。



▲常務取締役 小濱洋子さん

輸出を検討されている方へ

- 輸出に取り組む熱意があること、作り手が自分自身で商品の魅力を語ることが大切です。
- 人脈を活用し、商談の決定権のある方に話を繋いでもらうことでスムーズに商談がまとまります。

2025年9月8日調査

取組内容

▼アメリカでの展示会出展の様子

- 直営店に来店したフランス人に昆布ポタージュスープが好評で、輸出を勧められたことをきっかけに、海外展開支援助成金（ひょうご海外ビジネスセンター）を活用し、2019年にフランスへの輸出をスタート。
- 佃煮、塩昆布、だし昆布などをフランス、アメリカ、イギリスに輸出。現地の卸売業者を通じて小売店やレストランなどに販売。
- JETROの海外コーディネーターから紹介を受け、自ら積極的にコンタクトをとって開拓した輸出先との取引が継続している。
- 2025年、ミシュランGBI(グレートブリテン&アイルランド)2025のパートナー企業となり、アフターパーティーではトップシェフから高評価を受け、イギリス市場で販路を拡大。
- 今後は、シンガポールなどのアジア圏に輸出を拡大したい。また、越境ECサイトでの販売にも力を入れたい。

(画像提供：株式会社浪花昆布)